

場所打ち杭
(オールケーシング工)

確認年月日：
天 候：

記入者

作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
1. 準備工	(1) 安全ミーティングの実施	㉞新規入場者について作業員の年齢、経験、健康状態、取得資格等を確認して適正配置を行う。 ・健康状態をチェックする。(①) ・作業指揮者、合図者、玉掛け者、運転者の作業内容、方法、役割分担、作業手順を確認する。 ・安全朝礼へ全員参加する。 ①全員で作業計画を検討、確認する。 ②予想される危険をKY活動で話し合い、対策を立てる。(②)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) 有資格者の確認	㉞資格を必要とする作業に従事する者に対し、免許証、技能講習修了証等を確認する。又、資格者は資格者証を常に携帯する。(③) ・車両系建設機械（基礎工事用、掘削用）の運転（据置式を除く）は、 技能講習修了者（3t以上） 特別教育修了者（3t未満） ・移動式クレーンの運転は、 免許所持者（5t以上） 技能講習修了者（1t以上5t未満） 特別教育修了者（1t未満） ・玉掛け作業は、 技能講習修了者（1t以上） 特別教育修了者（1t未満） ・ガス溶接・溶断・加熱作業は、 技能講習修了者 ・アーク溶接・溶断の作業は、 特別教育修了者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(3) 機械、工具の点検	㉞点検表に基づいて作業開始前点検を実施する。(④) ・オールケーシング掘削機。 ・移動式クレーン。 ・バックホウ。 ・発電機。 ・アーク溶接機。 ・玉掛け用具。 ・鉄筋加工機。(曲げ機、切断)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

① 健康状態はチェックしたか



② 安全ミーティングを実施したか



③ 有資格者の配置、資格の確認を行ったか



④ 作業開始前点検を行ったか

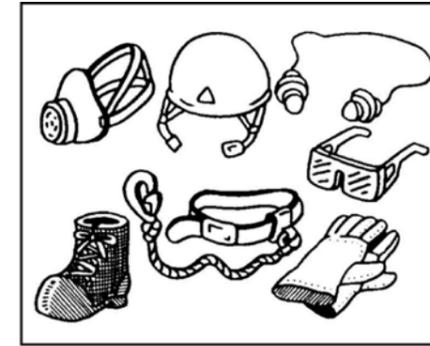


(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
準備工	(4) 保護具の点検	⑦保安帽、保護メガネ、安全帯等を点検する。 ・保護帽の損傷、汚れのあるものは使用しない。(5)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		①正しい服装、保護具の着用を確認する。(6) ・アーク溶接作業時の防塵マスクは規格に適合したもので、個人専用とする。又、使い捨てタイプは使用時間を守る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(5) 作業場所の点検、 運行経路の確認	⑦オールケーシング掘削機の安定度を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		①搬入出車両の場内通路等を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(6) 作業場所周辺状況の確認	⑦架空電線等の有無を確認する。(7) ・絶縁用防護管等の設置を確認する。 ・送電線等の離隔距離を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		①地下埋設物の位置を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(7) 立入禁止措置の確認	⑦カラーコーン、安全柵等で立入禁止の措置を行い、安全標識を設置する。(8)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

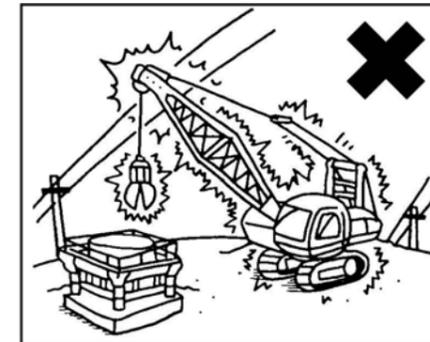
⑤ 保護具の点検を行ったか



⑥ 正しく保護具の着用をしているか



⑦ 支障物の確認、対策を行っているか



⑧ 立入禁止箇所の明示を行っているか



(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
2. 重機搬入	(1) トレーラにより場内搬入	㉞誘導員の指示に従い、荷降ろし場所へ移動する。(㉞)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・搬入経路の調査、確認をする。 ・誘導員は笛等を使用し、運転者からよく見える位置で、離れて誘導する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) トレーラからの降ろし	㉞作業指揮者の直接指揮で作業をする。(㉞)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		①車両系建設機械の運転は、資格のあるオペレータが行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2.1) オールケーシング掘削機本体 ・トレーラからオールケーシング掘削機を降ろす。	㉞車両系建設機械の荷降ろしは、平坦で堅固な場所で行い、専用の登坂用具（道板）等を適切に使用する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・道板は確実にトレーラに固定する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・道板の角度は15度以下とする。 ・駆動側を後方にしてバックで降ろす。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2.2) オールケーシング掘削機、付属品 ・トラックから資材を吊出す ・ハンマグラブ ・ベッセル ・ケーシング	㉞吊荷に合った玉掛け作業を行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・玉掛けワイヤロープの選定と点検をする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		①長尺物には介錯ロープをつける。 ・吊荷の下へ立ち入らない。(㉞)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2.3) プラント類 ・水槽 ・発電機 ・足場板 ・その他	㉞重量物は慎重に取扱う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		㉞4点吊で行う。(㉞)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
①介錯ロープを使用し、車両との間に体を入れない。 ・荷を吊った状態で運転席を離れない。 ・作業員の頭上へ荷を巡回させない。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

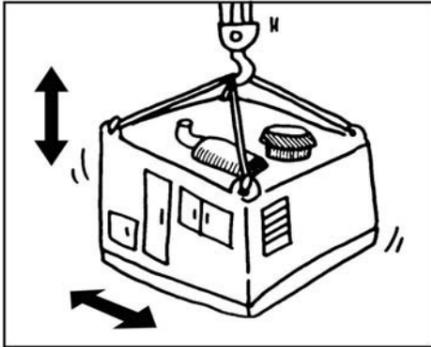
㉞ 作業は誘導員を配置し行っているか



㉞ 作業指揮者が直接指揮しているか



㉞ 吊荷の下は立入禁止としているか

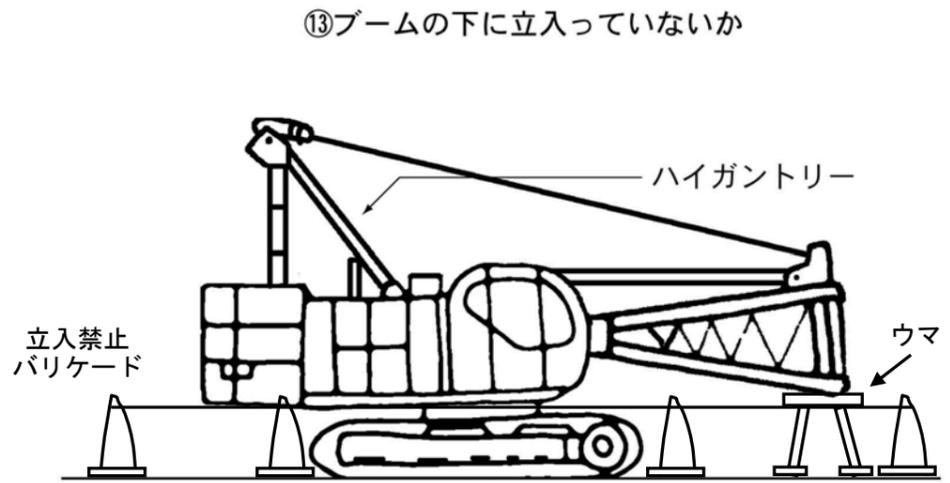


㉞ 4点吊で作業しているか

(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

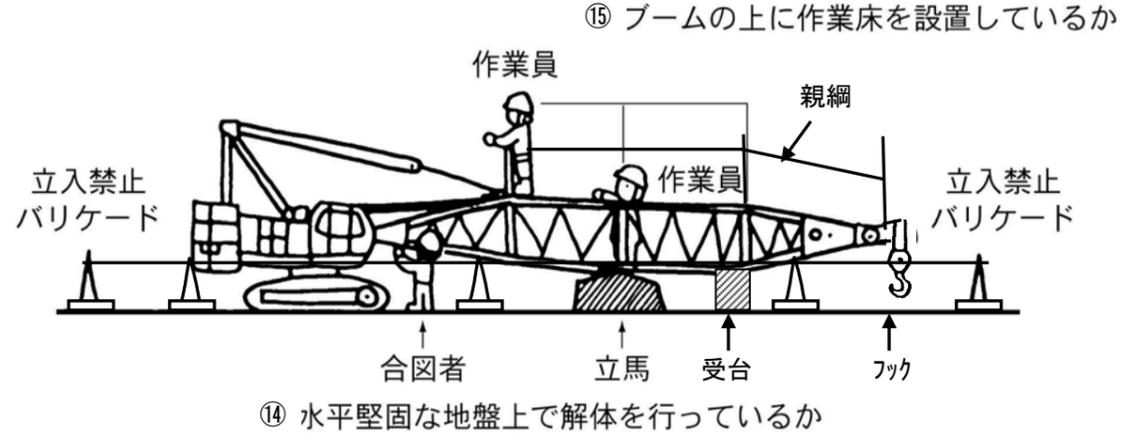
作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
3. 重機組立	(1) クローラクレーンの組立 (1.1) クローラの履帯拡幅 ・ 本体移動。 ・ 上部旋回体をクローラに対して直角に旋回。 ・ ロックピンを抜き、クローラ伸縮切替レバーにより、クローラを拡幅。 ・ ロックピンを入れて、クローラ伸縮レバーを走行位置に戻す。 ・ 旋回体を180度旋回して、反対側のクローラを拡幅。 ・ 上部旋回体をクローラに対して平行になるように旋回。	・ 完全に動作が止まってから、オペレータの合図を確認し作業する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ ピン孔に 手 、指を入れない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ 旋回時には後方を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ <u>旋回半径内には立入らない。</u>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(1.2) ガントリーの引上げ ・ 下部ブームの先端が地面に接地するまで起伏ワイヤロープを緩める。	・ <u>ブームの下に立入らない。(13)</u>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ 必ず手を添えて取外しを行う。左右のバックステーピンを取外し、ハイガントリーにして、バックステーピンを取付ける。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(1.3) カウンターウェイトを取付ける ・ 相番クレーンでカウンターウェイトを取付ける。	・ セットボルトは確実に締付ける。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ 吊荷重量を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ 玉掛けワイヤロープの損傷を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ <u>吊荷の下に立入らない。</u> ・ <u>安全帯を使用する。</u>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(1.4) 主ブームの組立 ・ 中間ブーム、トップブームを移動式クレーンで取付ける。	・ 水平堅固な地盤上で組立て作業を行う。(14)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ 接続ピン打込み時、周囲を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ 接続ピンは上部から挿入する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ クローラのオペレータは、運転席を離れない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ ブームの上に作業床を設置し、転倒を防止する。(15)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ <u>ブームの下に立入らない。</u> ・ 割りピンの取付け位置を確認する。 ・ 作業員の合図を確認して起伏ワイヤロープを緩める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



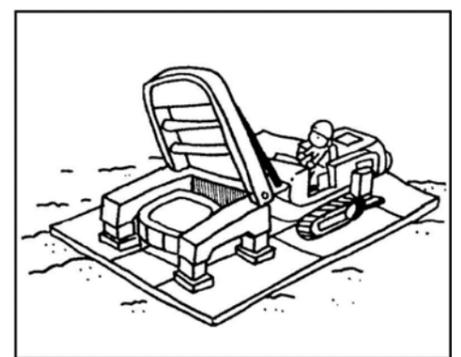
(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

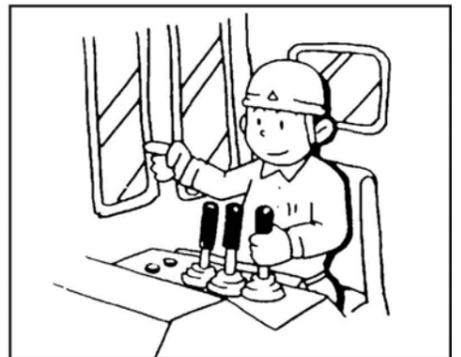
作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
重機組立	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブライドルの取外し。 ・ ペンダントロープの連結。 ・ 主、補助ワイヤロープの仕込み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接続ピンの取外し時には、周囲を確認してから行う。 ・ 起伏ワイヤロープの張りを確認する。 ・ ワイヤロープのより戻しを行う。 ・ オペレータとの合図を確認して作業する。 ・ 渦巻き防止、フックワイヤ外れ止めの確認をする。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 重機据付け	<p>(1) クローラクレーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オペレータ、作業指揮者と打合せの上、ケーシング機の側方又は前方に移動し設置。 <p>(2) 転倒防止措置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合図、誘導を徹底する。 ・ 誘導は笛等を使用し、オペレータの見える位置で離れて行う。 ・ 機械回りを確認する。 ・ 足元には敷鉄板等を敷き、転倒防止に努める。(16) ・ 作業開始前点検は、点検表の各項目を確実に点検する。(17) ・ 不具合を見つけたら、その場で 是正するか、職長に届け出て指示を仰ぐ。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 掘削	<p>(1) オールケーシング掘削機を打設個所に移動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『杭』打設場所までの通路地盤を点検し、敷鉄板を敷く。 <p>(2) オールケーシング掘削機の据付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オールケーシング掘削機据付けには誘導員を配置し、適確な誘導により掘削位置に据付ける。 <p>(3) オールケーシング掘削機用ケーシングのセット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 吊上げ時、ブームを倒し過ぎないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄板の敷設には移動式クレーンを使用し、専用吊具を用いる。尚、鉄板を倒す側へは立入らない。 ・ 誘導員、合図者の指示に従う。 ・ クレーンは不要な移動を行わない様にすると共に、不具合を確認した場合は直ちに是正し、クレーン足元は敷鉄板を十分に敷き、転倒防止措置をとる。 ・ 吊荷の重量を確認する。 ・ クレーンがケーシングを吊り、揺動装置に挿入するまで、声を掛け合いながら合図の確認と作業員の動作に留意する。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



⑭ 水平堅固な地盤上で解体を行っているか



⑯ 作業開始前点検を行っているか

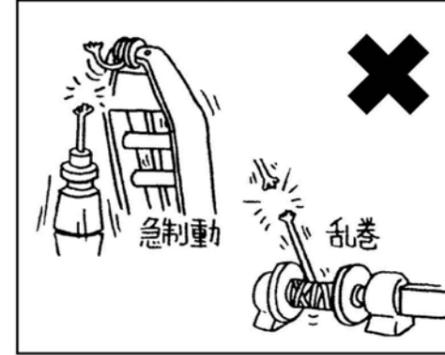


(記事欄)

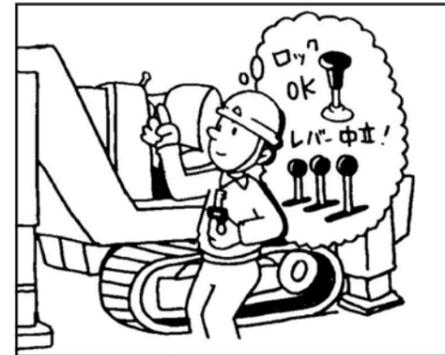
(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
掘削	(4) ハンマグラブの吊込み ・ハンマグラブ吊込み段取りはオールケーシング掘削機の外側で実施。	・ハンマグラブの点検は毎日確実にを行い、素線切れ発見の場合は交換する。又、巻きワイヤは掘削深度及び作業時間の経過により交換する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ 合図、誘導は確実にを行い、吊荷の下には立入らせない。(18)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・玉掛けワイヤ、シャックル等の始業前点検は確実に行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・機械オペレータがハンマグラブと巻きワイヤを点検し作業指揮者が確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(5) 排土ベッセル設置と排土の移動 ・ベッセルをクレーンに玉掛けし、オールケーシング掘削機の前方指定位置に設置。	・クレーンオペレータは荷を吊ったままで運転席を離れてはならない。(19)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・周囲の状況を把握し、安全を確認する。(20)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・旋回半径内は立入禁止とし、合図者の指示に従い作業を行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・玉掛け者は、玉掛けワイヤを確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(6) 掘削、排土 ・ハンマグラブを上下させ、掘削を続ける。 ・排土ベッセルで掘削土を集積。	・工事に支障のない位置で行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・周囲の状況を把握し、安全を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ バックホウオペレータは、排土を積込む前に旋回周囲の安全を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ダンプの運転者は、規律を守り安全運転で走行する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(7) ケーシングの垂直性確認	・第三者には十分に注意を払い、第三者災害の防止に努める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・作業指揮者、作業責任者は常にケーシングの垂直性をトランシット又は、下げ振りにて二方向より確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・オールケーシング掘削機オペレータは、指揮者の指示に従い、前後にあるジャッキにて修正する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・オールケーシング掘削機オペレータは、指揮者の指示に従い、前後にあるジャッキにて修正する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(8) 排土、処理 ・仮置きした排土はバックホウにてダンプトラックに積込み、指定の場所に搬出。	・ダンプの運転者は、規律を守り安全運転で走行する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・第三者には十分に注意を払い、第三者災害の防止に努める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・作業指揮者、作業責任者は常にケーシングの垂直性をトランシット又は、下げ振りにて二方向より確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・オールケーシング掘削機オペレータは、指揮者の指示に従い、前後にあるジャッキにて修正する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

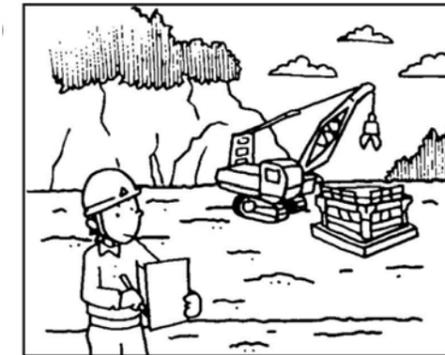
⑱ 吊荷の下は立入禁止としているか



⑲ オペレータは荷吊り状態で運転席を離れていないか



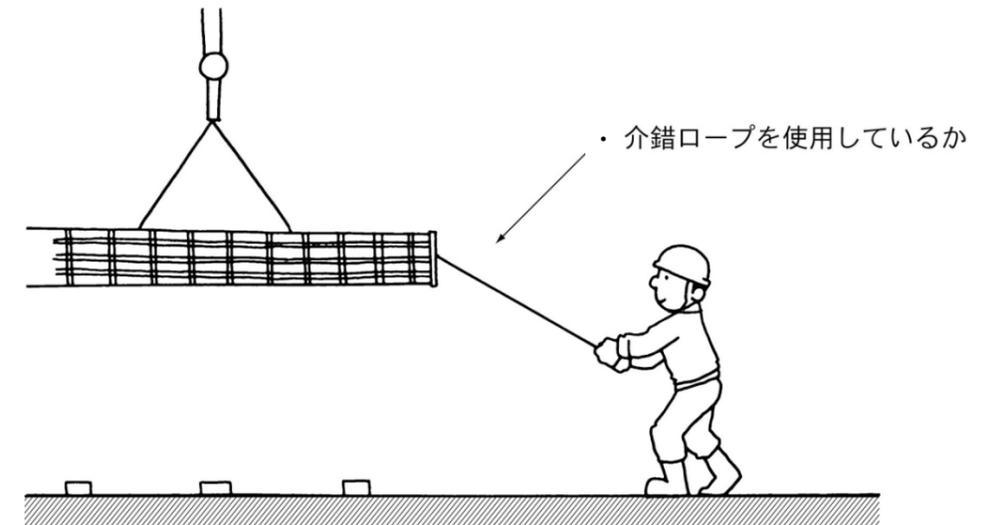
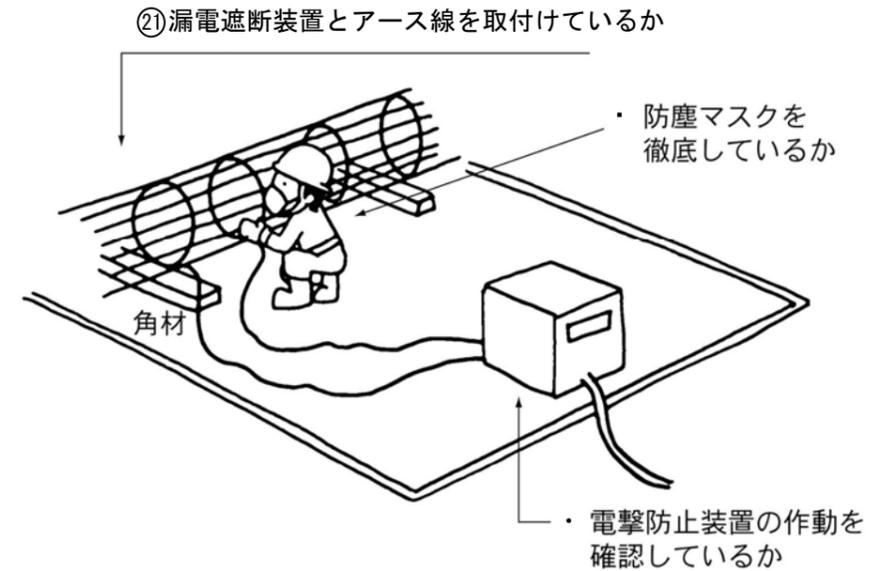
⑳ 周辺状況を把握し安全確認を行っているか



(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

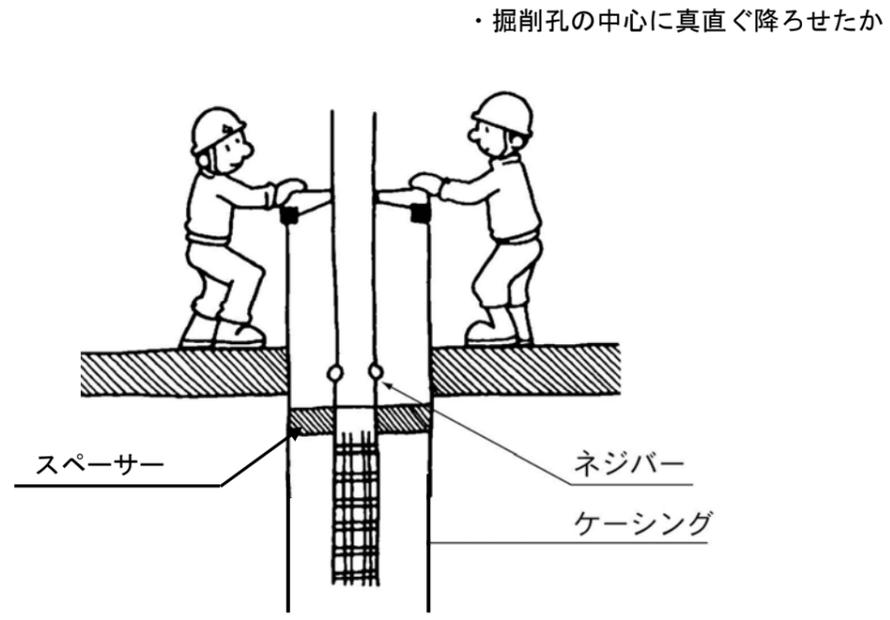
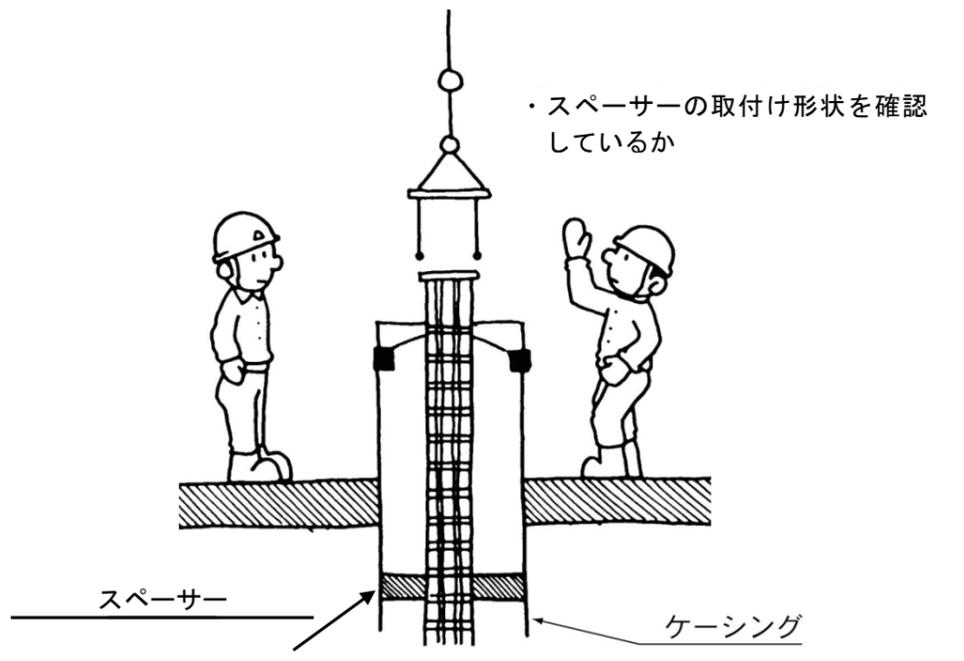
作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
掘削	(9) ケーシングジョイント作業と確認	<ul style="list-style-type: none"> ・オールケーシング掘削機オペレータは、ウインチのロック確認を行う。又、合図は正確に行う。 ・オペレータはロックを再確認し、安全を確認してから作業を開始する。 ・玉掛け者は、ケーシング専用吊具を点検し、正確な玉掛けを行う。又、作業指揮者はケーシング移動範囲が安全である事を確認し、指示を行う。 ・吊荷の重量を確かめるとともに、移動範囲内立入禁止柵を設け、作業を行う。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 鉄筋籠の製作、移動、建込み	(1) 鉄筋籠の製作	<ul style="list-style-type: none"> ・漏電遮断装置の設置とアース線を取付ける。(・) ・電撃防止装置や漏電遮断器の作動を確認する。(・) ・ヒュームを吸い込む危険があるので、防塵マスクを着用する。(・) ・切断機と切断箇所を確認する。 ・曲げ加工機を確認する。 ・溶接棒ホルダーの絶縁状態、損傷、老化を確認する。 ・主筋又は補強筋に近い位置に玉掛けをする。 ・吊角度60°以内とする。 ・保護具の着用を確認する。 ・鉄筋籠は水平に吊る。 ・介錯ロープを使用する。(・) ・吊荷の下へ立入らない。 ・吊荷より2m位離れる。 ・台木の上に置く。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) 鉄筋籠の移動 (2.1) 移動はクローラクレーンで行う	<ul style="list-style-type: none"> ・主筋又は補強筋に玉掛けワイヤロープを掛ける。 ・吊上げ作業。 ・指定場所に置く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンバーをかます。 ・転がり防止のキャンバー等を使用する。 ・加工機周辺は常に片付ける。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

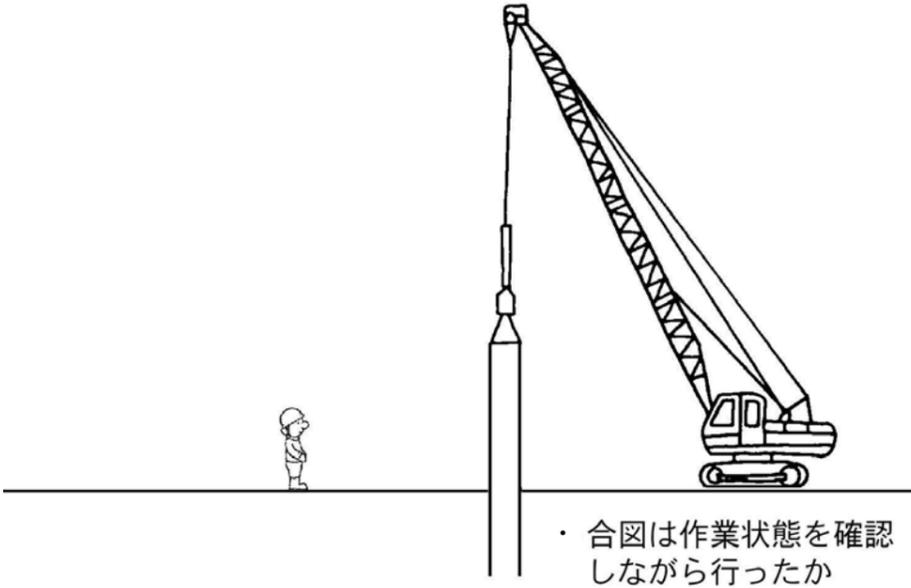
業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
鉄筋籠の建込み	(3.1) 鉄筋籠の吊込み 籠上部の補強筋に玉掛けワイヤロープを取付ける。 ・クローラクレーンで吊起こし、ケーシング孔内に降ろし、仮受け治具で受ける。	・鉄筋籠の吊上げ作業は、変形を生じさせないよう変形防止筋を取付ける。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・スペーサーの取付け状況を確認する。(・) ・玉掛けワイヤロープの選定と点検をする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鉄筋籠の建込み	(3.2) 鉄筋籠の接続 ・預けた籠の上に次の籠を差込む。 ・継手長を確保し、番線等で結束する。 ・移動式クレーンで少し吊上げ、仮受け治具を撤去。 ・クローラクレーンで所定深度まで吊降ろし、仮受け治具で受ける。	・鉄筋籠の吊込みは、合図に従い、作業員の安全を確かめながら行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・手、指を鉄筋籠に添えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・籠の垂直性を確認し徐々に下げる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・合図は周囲を確認して行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・結束は脱落が生じないよう堅固に行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・所定の長さで仮溶接をする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・杭径に合わせて結束数を守る。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・仮受け治具が落下する危険がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・吊降ろし時には、鉄筋籠から離れる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・周囲の安全を確認し、掘削孔の中心に真直ぐ降ろすようにする。(・)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鉄筋籠の建込み		・合図は周囲を確認して1人で行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・バンドが完全に掛かっているかどうか確認する。 ・補強筋の点検をする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

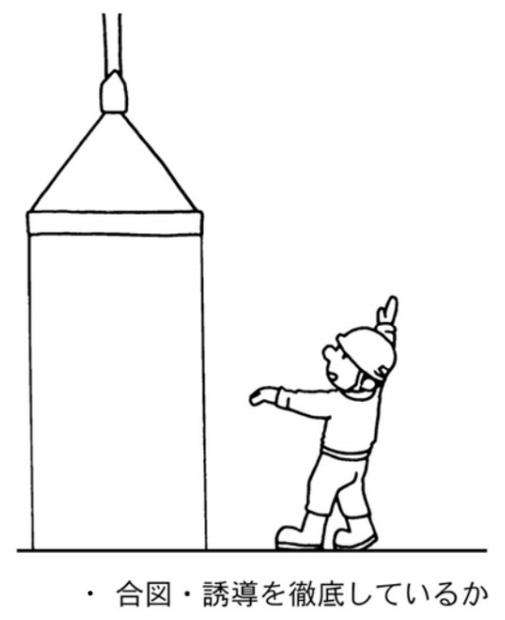
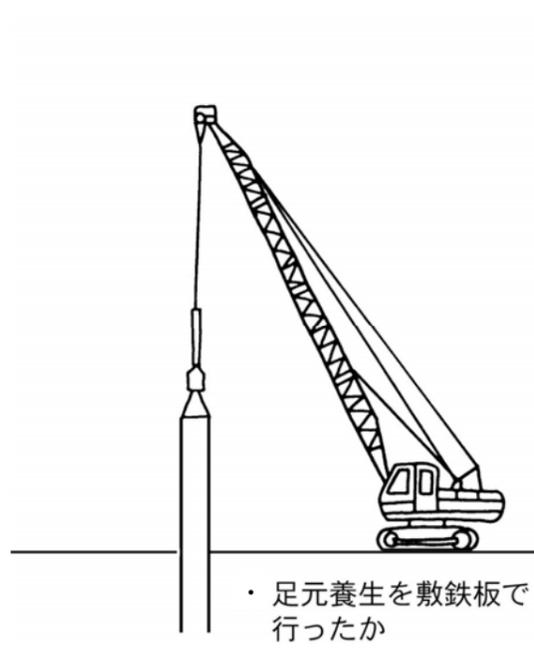
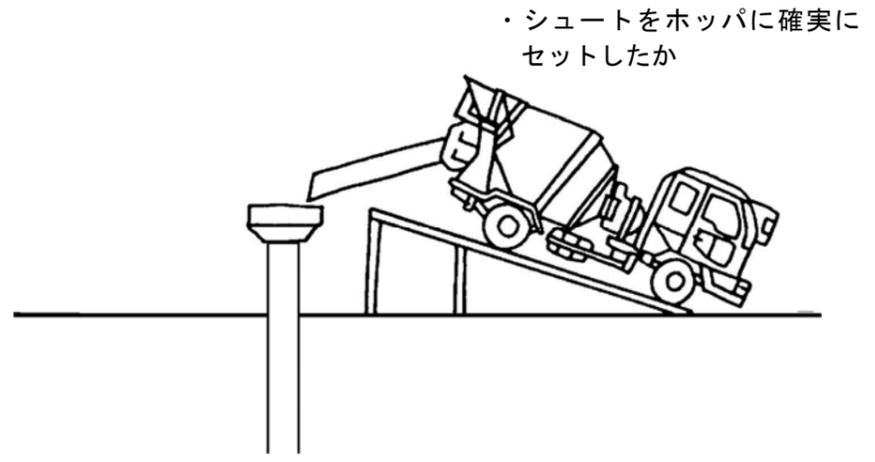
作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
7. トレミー管建込み	(1) トレミー管の建込み ・トレミー管の頭部にバンドを取付ける。 ・バンドのワイヤロブを移動式クレーンで吊上げる。 ・トレミー管を掘削孔の中心に降ろし、トレミー管が30～40cm出た状態でカンザシに預ける。 ・次のトレミー管を同様に吊って、預けたトレミー管の上に降ろし、専用金具で接続。 ・移動式クレーンでトレミー管を少し吊上げた状態で、カンザシを外す。 ・カンザシを外し終わったらそのまま降ろし、再度、カンザシに預ける。 ・同様にして、所定の深さまでトレミー管を接続。	・バンドが完全に掛かっているかどうか確認する。 ・バンドの点検をする。 ・合図を確認する。 ・バンドの外れ止めピンを確認する。 ・合図は作業状況を確認しながら行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・作業は、オペレータの見える位置で行う。(・) ・合図者の指示に従い行う。 ・取外したバンドは作業足場から投げ降ろさない。 ・トレミー管取扱い作業時、手、指の挟まれに注意する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. コンクリート打設、ケーシング引抜き	(1) コンクリート打設。 ・スロープ台を設置する。 ・トレミー管にプランジャを挿入する。 ・トレミー管頭部にホッパをセットする。 ・ミキサー車を打設位置に誘導する。	・作業場所周囲の安全を確認した上で行う。 ・プランジャは水平に入れる。 ・足場を設置して使用する。 ・合図は作業状況を確認して行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・ミキサー車がスロープ台に停車すると同時にキャンバー等を取付け、スリップの無いようにする。 ・誘導員は笛等を使用し、車の運転者から良く見える位置で、離れて誘導する。 ・ミキサー車の運転者は、転落防止のため安全帯を使用する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

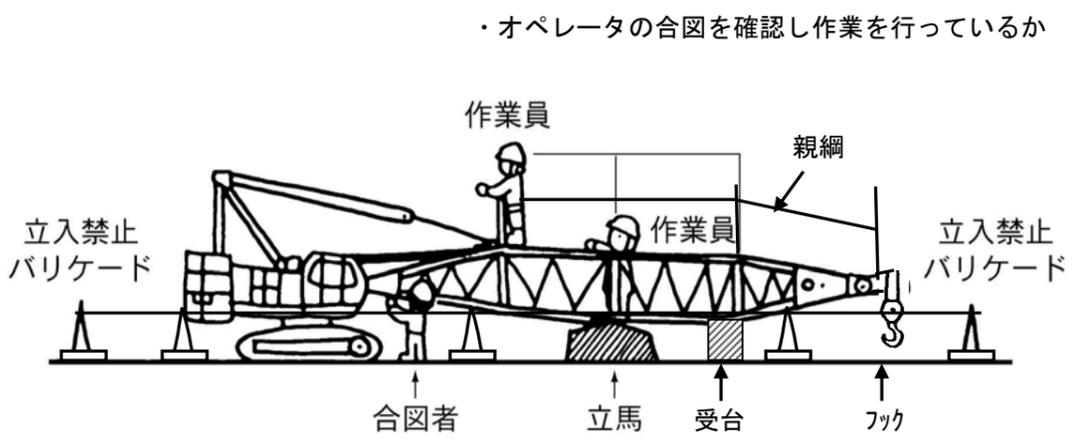
作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
コンクリート打設	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート打設 ・トレミー管の引抜き (2) ケーシングの引抜き及びジョイント部の切離し ・オールケーシング掘削機オペレータは揺動装置及び引抜きジャッキにより所定のジョイント部までケーシングを引抜く。 ・クレーンオペレータはケーシングを正常位置で吊り、ドラムロックをして、作業者がケーシングロックピンを取除くまで待つ。 ・作業者はケーシング周囲の足場を確認してロックピンを外す。 ・作業指揮者は周囲及びケーシング移動範囲を確認し、クレーン・オペレータに合図。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シュートをホッパに確実にセットする。(・) ・シュートの引出し作業は、ミキサー車を完全に停止させてから行う。 ・作業員は、ミキサー車のシュートに手や指を挟まれないよう留意する。 ・打設時の作業員は、ミキサー車の真後ろや死角に立入らないように、常に確認して作業を行う。 ・合図を正確に行う。 ・玉掛け者は、トレミー管用吊ワイヤ治具の点検、確認をし、クレーンフックに完全に玉掛けをする。 ・ゆっくり引上げる。 ・トレミー管転がり防止のキャンバー等を使用する。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	



(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
9. 開口部養生	(1) 開口部の養生	<ul style="list-style-type: none"> 開口部の表示及び立入禁止措置を行う。(・) カラーコーン、安全柵等で立入禁止措置をする。 敷鉄板等で開口部を覆う。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 埋戻し	(1) 空掘部分の埋戻し ・コンクリートが硬化するまで鉄板養生をする。 ・コンクリートが硬化した時点で、発生残土を用い埋戻す。	<ul style="list-style-type: none"> 立入禁止措置を確実にを行う。 開口部を残さない。(・) 敷鉄板養生は移動式クレーンで行い、鉄板を倒す側への立入りは厳禁とする。 鉄板を吊る際には、専用吊具を使用する。 地盤の崩壊防止のため、なるべくケーシングを地中に入れた状態で埋戻しをする。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 解体作業	(1) クローラクレーンの解体	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤロープが他に絡まないようにする。 ゆっくりと、注意しながら作業する。 素線切れ、キンク等がないか点検する。 <u>ブームの中へ立入らない。</u> <u>安全帯を使用する。</u> 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<ul style="list-style-type: none"> ペンダントロープの切離し。 ブライドルの取付け。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<ul style="list-style-type: none"> 移動式クレーンによるブームの取外し。 移動式クレーンによるカウンターウエイトの取外し。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<ul style="list-style-type: none"> ガントリーの引下げ。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<ul style="list-style-type: none"> クローラの履帯間隔を縮小。 	<ul style="list-style-type: none"> 完全に動作が止まってから、オペレータの合図を確認し、作業をする。(・) 旋回時には後方を確認する。 <u>旋回半径内には立入らない。</u> 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

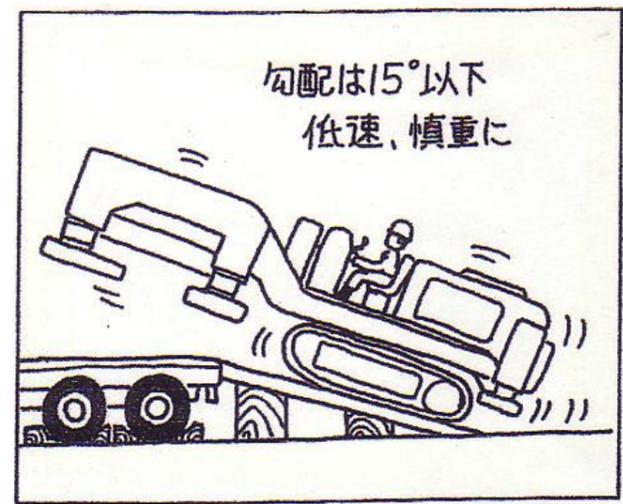


(記事欄)

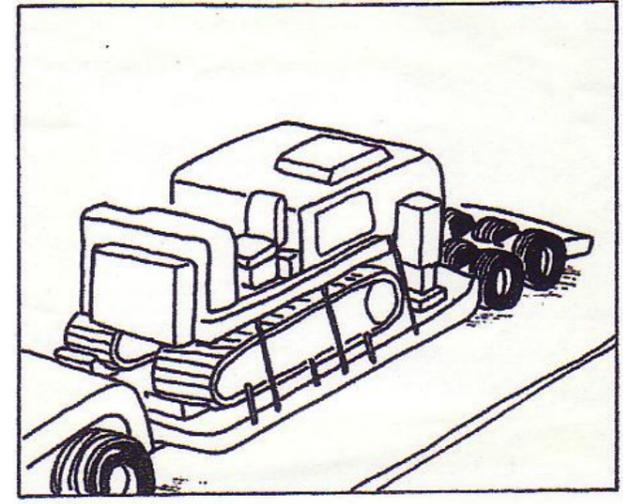
(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)

作業工種	作業手順	安全確認事項	チェック欄			
12. 搬出	(1)機械の搬出作業 ・オールケーシング掘削機の積込み、搬出 ・搬出用トレーラ入場。 ・オールケーシング掘削機の積込み。 ・搬出用トレーラ退場。 ・作業足場の撤去、積込み、搬出。	㊦周辺を確認する。 ・選任者を配置する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		①誘導員の指示に従う。 ・笛等を使用し、運転者からよく見える位置で、離れて誘導する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		㊦作業指揮者の直接指揮で作業する。 ㊧積込みは平坦で堅固な場所で行い、専用の登坂用具(道板)等を適切に使用する。(・)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・駆動側を後方にして前進で積込む。 ・道板の角度は15度以下とし、確実にトレーラに固定する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		㊦車両系建設機械の運転は資格のあるオペレータが行う。 ・合図に従い足場及び方向を確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・クレーンの誘導員の合図により移動する。(・) ・運転者からよく見える位置で、笛等を使用し離れて誘導する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		・敷鉄板等は、専用吊具を使用する。 ・玉掛けワイヤロープの選定と点検をする。 ・吊荷の下へ立入らない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		13. 後片付け	・残材の片付け ・仮設資材の整理 ・作業場所の整理、整頓 ・火気使用場所の点検 ・作業終了時の報告	・仮受け台、溶接棒鉄筋等の残材を片付ける。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・足場材、カラーコーン等を整理、整頓する。	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・作業場所及び周囲の整理、整頓、清掃を行う。 ・埋戻し工に沈下現象が生じないか確認する。	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・アーク溶接、ガス切断個所の火気後始末を確認する。	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・元請会社及び自社に作業終了の報告をする。	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

・専用の登坂用具を適切に設置しているか



・誘導員を配置し、その指示に従っているか



(記事欄)

(記事欄には、確認の結果対処した事項を記入する事)